

理事長年頭のご挨拶



東京貨物運送健康保険組合

理事長 浅井 隆

新年明けましておめでとうございます。

事業主ならびに被保険者の皆さまには、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、総合健康保険組合が加入している全国総合健康保険組合協議会から令和6年度決算概要の発表があり、加入組合全体で保険給付費は約1兆7,723億円で昨年と比較して約1.98%増加しました。また、高齢者等拠出金は約1兆4,333億円で昨年と比較して約4.73%増加しております。加入組合全体での経常収支総額は昨年と比較して黒字傾向にありますが、加入組合243組合のうち27組合が保険料率を引き上げて収入増額の対応をおこないました。令和8年度はさらに高齢化が進み、診療報酬の改定による医療費の増加、拠出金等の増加が予想され厳しい状況が続くと考えられます。

また、こども家庭庁がおこなうこども・子育て対策の給付拡充のため、令和8年度から新たに「子ども・子育て支援金」が始まります。この支援金を健康保険組合が代行して徴収いたしますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

一方、健康保険組合を取り巻く情勢も大きく変化しています。令和7年12月1日で健康保険証は廃止になり、医療機関にかかるときは基本的にマイナ保険証を使用するしくみになりました。マイナ保険証においては、昨秋からスマホに搭載できるようになり、災害時や救急時の利便性も向上しています。健康保険組合では今年度も引き続き、マイナ保険証への切り替えをお願いするとともに、利用登録されていない方や、マイナ保険証の使用が難しい要介護の方などには、ご不便がないよう保険証代わりに使える期限付きの資格確認書を交付して対応してまいります。

本年も、健康保険組合は加入者の皆様の健康保持増進を支えていくために、健保連の提言にあります4つの約束を実行していききたいと思います。

1. 各種健診を受診しやすいよう、こまめに働きかけます。
2. 一人ひとりの健康状態に合わせた丁寧な保健指導を実施します。
3. 予防・健康づくりに役立つ情報を提供します。
4. 職場環境に応じた予防・健康づくりに取り組みます。

結びに、皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしますとともに、本年も厳しい状況が続きますが、事業運営へのご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。